

2年 ファインアート科

写真と美術

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2023/10/03(火)- 2023/11/14(火)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

歴代写真家の作品を紹介し、読み解きながらの座学と、デジタルカメラの扱い方を指導しつつ、ワークショップ形式で制作を重ねる。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月3日	火	○	写真の誕生／カメラの仕組み		授業カリキュラム	
2	10月10日	火	○	デジタルカメラ入門1		授業カリキュラム	
3	10月17日	火	○	私の写真論1／カルティエ・ブレッソンを「読む」		授業カリキュラム	
4	10月24日	火	○	私の写真論2／WS「モノクロ・ユニバース」		就職セミナーB	
5	10月31日	火	○	デジタルカメラ入門2／スチルライフ		授業カリキュラム	
6	11月7日	火	○	セルフポートレート／森村泰昌		授業カリキュラム	
7	11月14日	火	○	グループ展示／講評会		授業カリキュラム	

学習目標

写真の成り立ちから、構図や光の捉え方などを享受しつつ、「写真とはなにか？」を考察し、絵画制作に活用することを目標にする。

予習・準備物

カメラ（フィルム、デジタル問わず）。スマートフォンでも可

注意事項

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

銅版画直刻法

担当教員 長島 充

受講アトリエ【工房】修得単位：1単位

2023/09/20(水)- 2023/09/30(土)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

「人間像」というテーマでモノクロ直刻法銅版画を1点制作する（但し「自画像」は特別な意味を持つので不可）。家族、友人、など身近な人物、都会を行き交う人たち、イメージの中の想像上の人物、etc.広い意味での‘人間’というものをとらえてください。雑誌や写真などの人物からの転用もよいが、その場合、絵の中で構成し直すこと。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月20日	水		アトリエ準備	○	ガイダンスと下絵トレース。銅版画直刻法の概念、技法等分り易く解説。	
2	9月21日	木		製本実習		自主制作	
3	9月22日	金		後期ガイダンス		海外講座	
4	9月23日	土	秋分の日				
5	9月24日	日					
6	9月25日	月		自主制作		自主制作	
7	9月26日	火		現代美術演習	○	プレス機を使用し刷りの実演。第1回目の試し刷り。各種工具の砥ぎ方説明。	
8	9月27日	水		自主制作		自主制作	
9	9月28日	木		製本実習	○	彫版のつめ方指導と本刷り指導。	
10	9月29日	金		自主制作		海外講座	
11	9月30日	土		フランス語／自主制作	○	講評会と採点	

学習目標

腐食法銅版画とは異なり、ダイレクトに銅板を彫っていく、この技法ならではの醍醐味と、そのことによって現れる瑞々しく暖かい線描の魅力や深い黒色の美しさを制作を通して体験し自己の表現として会得して貰おう。

予習・準備物

銅板（36.5×30cm厚さ1mm）、紙ヤスリ（粗め）、ピカール（金属磨き）、ウエス、薄口トレーシングペーパー、片面のみ黒のカーボン紙、フィクサチーフ、ボールペン、H or 2Hの鉛筆、油性マジックorクレパス、ドライポイントニードル、スクレーパー付きバニッシャー、ルーレット、ロッカー、ビュラン、オイルストーン、アーカンサス・オイルストーン（なければ水ペーパーで代用）、機械油、その他、身の回りのもので銅板を傷つけられるもの各自で準備（粗めのサンドペーパー、釘、千枚通し、ワイヤーブラシ、タガネetc.）シャルボネF66エッチングインク、東洋インク7005番or文房堂チューブ入りエッチングインク（いずれも黒）、寒冷紗、キュブラ、ウエス、ゴムローラー、版画用紙（ハーネミュレ、BFK、アルシュ他）、ビニールシート、水張りテープ、その他刷りに必要な道具。

注意事項

工房使用にあたって薬品類、プレス機、工具類など危険を伴う物もあるため、使用するときは講師や助手の指示に従うこと。

※エスキース制作の大きさは版と同サイズ、描画画材は自由。エスキースは必ず初日までに用意すること（厳守）！！

評価方法

基本的には提出された完成作品による採点。集中度、課題の理解度等を加味し、総合的に評価する。

製本実習

担当教員 山口茉莉

受講アトリエ【502】 修得単位：1単位

2023/09/07(木)- 2023/10/19(木)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

本の造り、紙の持つ性質を学び、実際に製本する過程を通して「本」そのものの価値を考えます。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月7日	木	○	概要説明/（ノート作成）		実技カリキュラム	
2	9月14日	木	○	上製本制作（本文を綴る）		実技カリキュラム	
3	9月21日	木	○	上製本制作（布の裏打ち）		実技カリキュラム	
4	9月28日	木	○	上製本制作（表紙を作る、他）		実技カリキュラム	
5	10月5日	木	○	上製本制作（仕上げ）		実技カリキュラム	
6	10月12日	木	○	簡易製本（綴じる）		実技カリキュラム	
7	10月19日	木	○	簡易製本（仕上げ）／講評会		実技カリキュラム	

学習目標

簡易なノート制作と、自分だけの上製本を制作します。本の構造を知りながら、紙の特性や道具の使い方の理解を深めつつ、各自のポートフォリオや絵本制作に生かしていくことができる基礎を築くことを目指します。

予習・準備物

学生が用意するもの：筆記具「シャーペン」は必須です。日常の中で見える本のデザインに注目してみてください。

注意事項

製本はミリ単位の計算や、細かい作業の多い授業です。遅れを取ると次週に影響するので遅刻・欠席のない様に努めてください。

評価方法

提出課題による採点

課題作品70% 制作態度・積極性30%

石版画

担当教員 板津 悟

受講アトリエ【工房】 修得単位：1.5単位

2023/09/04(月)- 2023/09/15(金)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

石版石を版材として使える様な状態にするまでの作業工程も含めて、素材との対話を大切にしながら個々の表現を考える。作品はモノトーンとし、一つ一つの行程を把握する。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月4日	月		アトリエ準備	○	オリエンテーション/研磨	
2	9月5日	火		現代美術演習B	○	描画	
3	9月6日	水		自主制作		自主制作	
4	9月7日	木		製本実習	○	描画/製版	
5	9月8日	金		自主制作		自主制作	
6	9月9日	土		フランス語/自主制作		自主制作	
7	9月10日	日					
8	9月11日	月		自主制作		自主制作	
9	9月12日	火		現代美術演習B	○	刷り制作	
10	9月13日	水		自主制作		自主制作	
11	9月14日	木		製本実習	○	刷り制作	
12	9月15日	金		自主制作	○	講評会	

学習目標

講義、実習を通して石版画の歴史や技術を学び、平版の仕組みを体感しながら石版石の特徴を活かした制作を行う。

予習・準備物

制作のもとになるエスキース、ウェス、新聞紙、紙（上質紙厚口、いずみ等）描画材料（ダーマトグラフ、ボールペン、等）、定規、鉛筆、マスキングテープ

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年ファインアート科版画専攻

木版画

担当教員 鈴木吐志哉
受講アトリエ【工房】修得単位：2単位

2023/06/23(金)- 2023/07/15(土)
9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容
1年次の「専攻別ワークショップ（版画専攻）」で体験した水性木版画1版単色をこの授業ではさらに多色木版画に展開していくことで、木版画技法の充実と色彩について研究します。水性多色木版画の技法は浮世絵に見られるように日本独自の進化を遂げた技法でもあります。古来からの技法と現代の技法を駆使して自由な発想で制作してもらいます。・版木サイズ300×225mm（4～5版多色）

授業スケジュール／計画							
			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月23日	金		日本語1	鈴木	ガイダンス～木版画について ～小作品制作	テストプレートの制作（彫り）
2	6月24日	土		フランス語 版画講座		小作品制作及び下絵制作	テストプレートの制作（彫り）
3	6月25日	日					
4	6月26日	月	鈴木	テストプレート制作（摺り）		テストプレート制作（摺り）	テストプレートの制作（摺り）
5	6月27日	火		現代美術演習B	鈴木	・トレースについて ・様々な彫り ー彫り方による効果ー	300×225mm作品制作 下図～トレース
6	6月28日	水		日本語1	鈴木	彫版	彫版開始 ↓
7	6月29日	木		彫版		彫版	
8	6月30日	金		日本語1	鈴木	・様々な摺り ー摺り方による効果ー	摺り開始 ↓
9	7月1日	土		フランス語 版画講座		彫版～試摺り	
10	7月2日	日					
11	7月3日	月		彫版		彫版～試摺り	
12	7月4日	火		現代美術演習B		彫版～試摺り	
13	7月5日	水		彫版～試摺り	鈴木	・様々な摺りー摺り方による 作品の展開ー	
14	7月6日	木		彫版～試摺り		就職セミナー	
15	7月7日	金		彫版～試摺り	鈴木	・和紙について	様々な和紙の紹介
16	7月8日	土		フランス語 版画講座		彫版～試摺り	
17	7月9日	日					
18	7月10日	月		彫版～試摺り			
19	7月11日	火		現代美術演習B	鈴木	彫版～本摺り	本摺り開始 ↓
20	7月12日	水		彫版～本摺り	鈴木	・作品の仕上げについて	水張り 他
21	7月13日	木		彫版～本摺り		彫版～本摺り	
22	7月14日	金		彫版～本摺り	鈴木	制作～講評	
23	7月15日	土		フランス語／合同講評ガイダンス		彫版～本摺り	

学習目標
水性多色木版画作品制作および基本技術と技法の展開。

予習・準備物
筆各種、紙皿2～3枚または紙パレットの小サイズ。筆、紙皿などは沢山あると便利です（100均のもので可）

注意事項
刃物を使用するので緊張感を持って制作する。

評価方法
提出課題による採点・授業態度・摺りの経験値

2年 ファインアート科

現代美術演習B

担当教員 黒瀬陽平

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2023/06/20(火)- 2023/09/26(火)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

現代美術への理解を深め、作品制作を進めてゆくために、講義と課題制作、セッション（課題作品についてのプレゼン、ディスカッション）、講評会を組み合わせたカリキュラムを組んでいます。課題制作とセッションを繰り返すことで、学生ひとりひとりの制作プロセスに応じた指導を行います。講義では狭義の現代美術に限らず、サブカルチャーも含めた他ジャンル、他メディアの作品を数多く扱います。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月20日	火	○	オリエンテーション+講義①②		実技カリキュラム	
2	6月27日	火	○	課題1セッション		実技カリキュラム	
3	7月4日	火	○	講義③④		実技カリキュラム	
4	7月11日	火	○	課題2セッション（中間講評会）		実技カリキュラム	
5	9月5日	火	○	課題3セッション		実技カリキュラム	
6	9月12日	火	○	講義⑤⑥		実技カリキュラム	
7	9月19日	火	○	課題4セッション		実技カリキュラム	
8	9月26日	火	○	最終講義+総評		実技カリキュラム	

学習目標

カリキュラム全体を通して各自が制作テーマ、モチーフを発見し、自分なりの制作プロセスを組み立て、作品を完成させることを目標とします。講義では、個別の作品分析、事例分析を中心に進めますが、学生からの質問やリクエストに応じて内容は変化します。

予習・準備物

授業内でその都度指示する

注意事項

特になし

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

2年 ファインアート科版画専攻

銅版画

担当教員 馬場知子

受講アトリエ【工房】修得単位：3単位

2023/05/08(月)- 2023/05/30(火)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

まずテストプレートで様々なマチエール表現を試しながら「道具、薬品の使い方」「描画」「製版」「刷り」の作業工程を理解し体得していきます。本作では自分の

イメージの具現化に必要な表現や技法を選択し制作します。

(わからないことはなんでも聞いてください。安全に楽しく制作しましょう)

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月8日	月		オリエンテーション	○	制作	制作準備
2	5月9日	火		現代美術演習A	○	実演／講義／制作	テストプレート制作
3	5月10日	水	2年研修旅行				
4	5月11日	木					
5	5月12日	金		制作	○	制作	テストプレート制作
6	5月13日	土		フランス語 版画講座		制作／エスキースチェック	*課題作品銅版サイズ 365×300mm
7	5月14日	日					
8	5月15日	月		健康診断			
9	5月16日	火		現代美術演習A	○	制作チェック	
10	5月17日	水		日本語1	○	制作チェック	
11	5月18日	木		制作		制作	
12	5月19日	金		日本語1		制作	
13	5月20日	土		フランス語 版画講座		試作チェック	
14	5月21日	日					
15	5月22日	月		制作		制作	
16	5月23日	火		現代美術演習A	○	制作チェック	
17	5月24日	水		制作		制作	
18	5月25日	木		制作	○	制作チェック	
19	5月26日	金		日本語1		制作	
20	5月27日	土		フランス語 版画講座		制作	
21	5月28日	日					
22	5月29日	月		制作(本刷り)		制作(本刷り)	
23	5月30日	火		現代美術演習A	○	講評	

学習目標

銅版画の制作プロセスを修得し、作品を完成させます。銅版画には様々な技法がありますが、エッチングを中心に物質の変容と結びついた腐食技法の多様な表現に触れます。版を媒介することで生じる他者性を柔軟に取り入れながら自分の表現の世界を広げましょう。

予習・準備物

予習：今回自分が挑戦したい表現や描いてみたいテーマがあれば簡単な下絵を用意して見せて下さい。(なくてもよい) 準備物：◇インク(シャルボネ 55985,文房堂インク青口) ◇グランド◇黒ニス◇裏止め用塩化ビニールシート◇リグロイン◇プリントクリーナー◇人絹◇寒冷紗◇ニードル人数分 スクレーパー バニッシャー◇ハーネミュレ◇ピカール◇青棒◇松脂等アクアチントセット◇スパイクラベンダーオイル◇マットフィルム◇サンドペーパー(60～180番)

注意事項

紙やキャンバスに直接描くのと違い、版画はたくさんの工程を経て初めて自分の描いたもの(行為の結果)を確認できます(しかも左右反転して現れます)。ゆえに最初は面倒で制約の多いメディアと感じるでしょう。しかし一通り工程の意味を理解し表現技法を修得すれば、自由にどんどん世界を広げていけます。授業最初のテストプレート作りで積極的に遊んだり実験してみて、本作制作の前に銅版に親しみましょう。*作品銅版サイズ 365×300mm

評価方法

課題作品70% 制作姿勢(熱意・積極性など)30%

フランス語II

担当教員 内田雅樹

受講アトリエ【301】 修得単位：2単位

2023/04/15(土)- 2024/02/24(土)

9：20-10：50

授業内容

前期は主に、ステップアップした一年次の延長として展開し、テキストの問題練習なども利用しながら表現の拡充と定着を図ります。後期は、観光など現地で体験する観点を切り口としながら、シチュエーション別の対応力を養います。また、個人の関心に任せたフランス旅行の機会を想定して、自ら情報を収集して簡単なしおりを制作してもらい、フランスをより身近に体験する時間を設けます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
2	4月22日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
3	5月6日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
4	5月13日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
5	5月20日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
6	5月27日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
7	6月3日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
8	6月10日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
9	6月17日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
10	6月24日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
11	7月1日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
12	7月8日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
13	7月15日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
14	9月9日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
15	9月30日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
16	10月7日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
17	10月14日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
18	10月21日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
19	10月28日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
20	11月4日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
21	11月11日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
22	11月18日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
23	11月25日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
24	12月2日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
25	1月13日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
26	1月20日	土	○	会話と演習		実技カリキュラム	
27	2月3日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
28	2月10日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
29	2月17日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	
30	2月24日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	

学習目標

フランス語Ⅰの修了者を対象とします。一年次のコミュニケーション力にさらに磨きをかけながら、会話・文法の両面でより幅広い表現力と知識の習得を目指します。また、「話す」「聞く」ことがより安定するように、「読む」「書く」側面も少しずつ意識してフランス語を総合的に身につけていきます。

予習・準備物

フランス語Ⅰで学んだ内容を常に参照できるように、使用してきたノートとテキストが常時必要になります。

注意事項

初回到に詳しいガイダンスを行いますので必ず出席して下さい。

評価方法

出席が重視され、教場での平常点が主な評価となります。また、前期・後期のまとめの回の出席が単位取得の絶対条件になります。

リトグラフ

担当教員 中村真理

受講アトリエ【工房】 修得単位：3単位

2023/05/31(水)- 2023/06/22(木)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

リトグラフの特性を利用し、個々の表現したいテーマに基づき制作する。4版種の中でリトグラフの版作りは彫るのではなく「描く」という行為に最も近い版、ドローイングの様に手を動かして版づくりを行い自分自身で体験しながらリトグラフの仕組みを学んでいく。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月31日	水		日本語1	○	オリエンテーション、道具の説明	
2	6月1日	木		下絵制作	○	描画の進め方、見当の説明、製版のデモ	
3	6月2日	金		日本語1	○	刷りのデモ、描画	
4	6月3日	土		フランス語 版画講座		描画	
5	6月4日	日					
6	6月5日	月		描画		描画	
7	6月6日	火		現代美術演習A	○	描画、白黒1版の製版（全員）	
8	6月7日	水		日本語1		海外講座	
9	6月8日	木		描画	○	白黒1版刷り（全員）、片付け、鑑賞、	
10	6月9日	金		日本語1		2作品目製作開始	
11	6月10日	土		フランス語 版画講座		描画	
12	6月11日	日					
13	6月12日	月		描画		描画	
14	6月13日	火		現代美術演習A	○	ベタ版のデモ、描画	
15	6月14日	水		日本語1		描画、製版、刷り	
16	6月15日	木		描画、製版、刷り	○	描画、製版、刷り	
17	6月16日	金		日本語1		描画、製版、刷り	
18	6月17日	土		フランス語 版画講座		描画、製版、刷り	
19	6月18日	日					
20	6月19日	月		描画、製版、刷り		描画、製版、刷り	
21	6月20日	火		現代美術演習B	○	描画、製版、刷り	
22	6月21日	水		日本語1		製版、刷り	
23	6月22日	木	○	製版、刷り	○	刷り、講評	

学習目標

講義、実習を通してリトグラフの製版方法や刷りの行程を学び理解を深め、リトグラフの特性を活かした制作を行う。

予習・準備物

300×400mm程度の作品のもとになるエスキース、ウエス、新聞紙、紙（試し刷り用上質紙、いづみ等版画用紙）、描画材（ダーマトグラフ、リトクレヨン、とき墨、油性ボールペン等）、筆、マスキングテープ、作業着やエプロン等

注意事項

作業行程の多い技法です、計画的に進めること、エスキースは色も含め考えてきてください。白黒1版の試しの作品と4版程度使った多色の作品を制作します。提出は多色作品のみ。

評価方法

提出課題による採点

版画概論

担当教員 天野純治

受講アトリエ【501】 修得単位：1単位

2023/11/02(木)- 2024/02/08(木)

11：00-12：30

授業内容

現代美術作品、現代版画作品の鑑賞。ポップアート以降、現在に至るまでの様々な作品の鑑賞を通してその作品の魅力とコンセプトの研究を行い、現代版表現を考える。自身の作品をより理解し、制作の可能性を拡げることがを目的に、個々の作品のプレゼンテーションを行う。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	11月2日	木	○	授業説明(版表現について)作品鑑賞		実技カリキュラム	
2	11月9日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
3	11月16日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
4	11月30日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
5	12月7日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	
6	12月14日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
7	1月11日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
8	1月18日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
9	1月25日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
10	2月1日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
11	2月8日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	

学習目標

この授業では現代版画とは何かを考えることを目標とします。現代版画や現代美術について多くの作品を鑑賞し、様々な作品が持つ魅力やコンセプトを知って行きます。それら作品の変遷、現代美術史に理解を深めることから個々の制作の可能性を拡げることがを目標とします。

予習・準備物

各自、日常的に展覧会(画廊、美術館)を多く見ることから客観性を意識し、作品の持つ考え(コンセプト)に対して考察を行う。

注意事項

積極性を持って授業に参加してください。

評価方法

授業での積極性。 自身の作品のプレゼンテーション、および研究発表。

本科3年

日本語2

担当教員 メロス言語学院

受講アトリエ【502】 修得単位数：1単位

2023/10/05(木)-2023/11/30(木)

13:30-16:30

授業内容

前半90分、後半20分=映像教材を見て、語彙の聞き取り+ディスカッション。

後半70分=

(1)会話表現+ロールプレイ(15分)

(2)1分間スピーチ(15分)

(3)Show & Tell(40分)

授業スケジュール/計画

	出講日	曜日	指導	AM	指導	PM
1	10月5日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
2	10月12日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
3	10月19日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
4	10月26日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
5	11月2日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
6	11月9日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
7	11月16日	木		実技カリキュラム	○	日本語2
8	11月30日	木		実技カリキュラム	○	日本語2

学習目標

目上に対する日本語表現とカジュアルな日本語表現の向上を目標として挙げます。

予習・準備物

筆記用具、前回授業で配ったプリント用紙

注意事項

予習復習を徹底すること。

評価方法

授業態度による採点

本科1年／ファインアート科2年／本科3年

日本語1(留学生対象)

担当教員 蔣 燕萍

修得単位数：3単位

2023/04/12(月)-2023/6/30(金)

授業内容

9：20-10：50/11：00-12：30

- ・言語知識、読解、聴解の実戦練習。
 - ・模擬試験。
- ※留学生対象授業。

授業スケジュール／計画

	出講日	曜日	AM		教室	PM	備考
1	4月12日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
2	4月14日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
3	4月19日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
4	4月21日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
5	4月26日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
6	5月10日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
7	5月12日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
8	5月17日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
9	5月19日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
10	5月24日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
11	5月26日	金		N1 対策	401	実技カリキュラム	
12	5月31日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
13	6月2日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
14	6月7日	水	N1 対策		901	実技カリキュラム	
15	6月9日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
16	6月14日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
17	6月16日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	
18	6月21日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
19	6月23日	金		N1 対策	901	実技カリキュラム	
20	6月28日	水	N1 対策		501	実技カリキュラム	
21	6月30日	金		N1 対策	501	実技カリキュラム	

学習目標

- ①日本語能力試験N1対策：N1の試験に合格できる力をつける。
- ②語彙力の向上。

予習・準備物

筆記用具

注意事項

取り組み姿勢による採点

評価方法

レポート提出並びに取り組み姿勢による採点

版画講座

担当教員 今井圭介

受講アトリエ [501] 修得単位：1単位

2023/04/15(土)- 2023/07/08(土)

11：00-12：30

授業内容

版画の用語や技法についての解説からはじめ、浮世絵版画や日本の近・現代版画の紹介を実際の作品や資料、画像使ってわかりやすくみていきます。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	土	○	版画よもやま話①（版の表現）		実技カリキュラム	
2	4月22日	土	○	版画よもやま話②（版画の技法）		実技カリキュラム	
3	5月6日	土	○	版画よもやま話③（素材と用語）		実技カリキュラム	
4	5月13日	土	○	浮世絵版画①浮世絵版画のはじまり		実技カリキュラム	
5	5月20日	土	○	浮世絵版画②技法と制作システム		実技カリキュラム	
6	5月27日	土	○	日本の腐蝕銅版画と司馬江漢		実技カリキュラム	
7	6月3日	土	○	日本開国！横浜絵と開化絵		実技カリキュラム	
8	6月10日	土	○	光線画の浮世絵師・小林清親		実技カリキュラム	
9	6月17日	土	○	日本の近代版画と創作版画運動		実技カリキュラム	
10	6月24日	土	○	詩と版画		実技カリキュラム	
11	7月1日	土	○	東京国際版画ビエンナーレと現代版画		実技カリキュラム	
12	7月8日	土	○	時代の寵児・池田満寿夫		実技カリキュラム	

学習目標

「版画」という言葉は明治の終わり頃につくられた造語です。それは版がもつ独自な表現による、版からこそ創出される画（え）ということ強く意識して生み出されたものでした。そうした版画についてルーツをたどったり実物や資料、画像をみたりしながら、より一層に理解を深めていくことを目標にします。

予習・準備物

授業内容を事前に確認し、ネットや書籍などで予習をすること。また、美術館や博物館、ギャラリーなどの展示をチェックし、積極的に版画鑑賞を行っておくこと。

注意事項

講義で気になったり興味をひかれたことは自身でさらに研究をするように心がけましょう

評価方法

授業態度 及びレポート

現代美術演習A

担当教員 山本 晶

受講アトリエ [901] 修得単位：1単位

2023/04/11(火)- 2023/06/13(火)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

思いつきからワクワクする表現へどうやって繋がればいいのか。9:20に集まって今日（こんにち）の美術について簡単なレクチャーがあります。それを聞いてからの制作となります。個人の視点がどのように表現方法につながるのか。個人の内側にある発想が公共空間に置かれた時にどのように映るのか。演習を通して体験します。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月11日	火	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	デッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさを用意）・画板
2	4月18日	火	○	演習Ⅰ：自己と表現		実技カリキュラム	1年の最後の授業に制作した作品を持参
3	4月25日	火	○	演習Ⅰ：他者の考え		実技カリキュラム	アイデアを出す方法
4	5月9日	火	○	演習Ⅱ：身体		実技カリキュラム	自分の身長と同じ長さの紙
5	5月16日	火	○	演習Ⅲ：色について		実技カリキュラム	水彩絵具・複数の石膏像
6	5月23日	火	○	演習Ⅳ：描く／描かれるもの		実技カリキュラム	支持体と描画材
7	5月30日	火	○	演習Ⅴ：破壊と再構成の自画像		実技カリキュラム	本、雑誌など加工してよい書籍1冊持参
8	6月6日	火	○	演習Ⅵ：mapping		実技カリキュラム	地図・のり・カッター
9	6月13日	火	○	講評		実技カリキュラム	

学習目標

多様化する美術表現を体験し、表現の可能性の幅、及び表現は唯一ではなく複数であることを発見する

予習・準備物

この授業は1回につき1つの制作をします

水彩・アクリル絵具やカッター・ポンドなど、画材は常に用意しておいてください

講義室あるいはアトリエでの作業／各授業の最後に次回準備するものも含めてお伝えします

注意事項

課題の説明は9:20より行います 気楽に制作するためにも時間に集まってください

評価方法

制作姿勢・作品による採点

2年 ファインアート科版画専攻

シルクスクリーン

担当教員 東樋口徹

受講アトリエ【工房】 修得単位：2単位

2023/04/10(月)- 2023/05/06(土)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

基本的な水性インクで紙に刷る4版4色を使った作品（A4／21cm×29.7cm）を一点（紙4枚程度）、5版以上を使った作品（A3／29.7cm×42cm）を一点（紙8枚程度）制作。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月10日	月	○	ガイダンス、技法説明	○	PCを使用したフィルム作成	PCを使用したフィルム作成説明
2	4月11日	火		現代美術演習A		制作	
3	4月12日	水		日本語	○	製版説明	
4	4月13日	木		制作	○	色々な刷り方説明	
5	4月14日	金		日本語		制作	
6	4月15日	土		フランス語2 版画講座		制作	
7	4月16日	日					
8	4月17日	月		制作	○	制作	
9	4月18日	火		現代美術演習A		制作	
10	4月19日	水		日本語		制作	
11	4月20日	木		制作		制作	
12	4月21日	金		日本語		制作	
13	4月22日	土		フランス語2 版画講座	○	制作	
14	4月23日	日					
15	4月24日	月		制作		制作	
16	4月25日	火		現代美術演習A		制作	
17	4月26日	水		日本語	○	制作	
18	4月27日	木		研修旅行ガイダンス インターンガイダンス		制作	
19	4月28日	金		新入生の日			
20	4月29日	土		昭和の日			
21	4月30日	日					
22	5月1日	月					
23	5月2日	火					
24	5月3日	水		憲法記念日			
25	5月4日	木		みどりの日			
26	5月5日	金		こどもの日			
27	5月6日	土		フランス語2 版画講座	○	講評	

学習目標

シルクスクリーン版画制作を通して孔版画の専門的知識を習得し、自己表現に結びつくよう学習します。基本の直接製版方法を重ねて実習し、環境にやさしい水性インクを使用して刷紙に刷ります。PCを使用した4色分解による4版4色の作品（18×25cm位）を1点、5版以上を使った作品（25×38cm位）を1点制作、色を刷り重ねる時の表現効果、用具資材の正しい使い方、手順を覚え多彩な効果を会得していきます。

予習・準備物

写真等の画像データ(200～300ppi程度の解像度でA4サイズ程度)、下絵(A3程度)、紙コップ、プラスチックスプーン、ウェス（ボロ布）、新聞紙、用紙（いずみまたは厚紙ケント紙）、制作マニュアル、マスキングテープ、試し刷り用紙（なんでも可）

注意事項

初日にPCを使用したフィルム作成の説明及び作成を行います。初日までにはPCを使用した4色分解による作品用の写真等の画像データを用意すること。(短辺が1500pixel以上の物)

評価方法

習熟度と提出課題による採点